



令和5年6月5日  
令和5年度学校だより NO.10①  
加古川市立平荘小学校

## 芒種（ぼうしゅ）

二十四節気の『芒種（ぼうしゅ）』は、6月5日から6月20日頃のことです。『芒種（ぼうしゅ）』とは、稲など穂の出る植物の種を蒔く頃のことです。稲の穂先にある針のような突起を、芒（のぎ）といいます。この頃から雨空が増えてきます。私たちの住んでいる近畿地方も5月29日（月）に、梅雨入りが発表されました。平年より8日、昨年より16日早い梅雨入りだそうです。



## 6月2日（金）は臨時休業でした

6月2日（金）は、台風2号の接近が心配され、前もって臨時休業となりました。各地で、大雨による被害が発生しました。

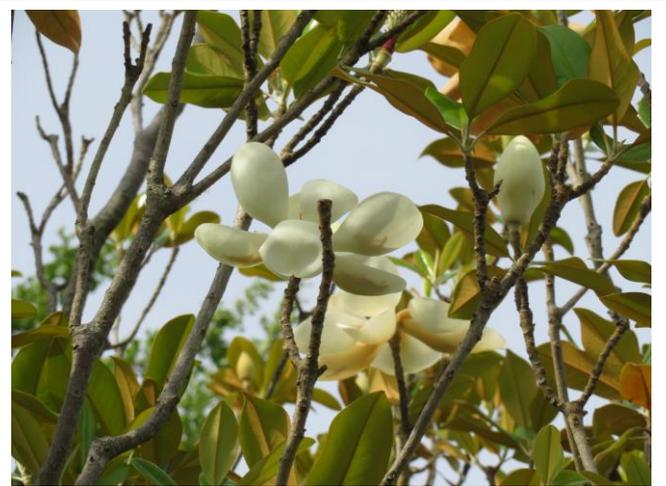
皆様のご家庭は、大丈夫だったでしょうか。

今後も、天気予報では雨の日が続きます。子どもたちには、用水路や川・池等、危険なところに近づかないように呼びかけています。ご家庭や地域でも声かけをよろしくお願いいたします。

## 初夏を感じさせられます

校庭の西側に、大きなタイサンボクの木があります。今年も、白い大きな花を咲かせています。タイサンボクの花言葉は、『前途洋々』『壮麗』です。タイサンボクの花言葉を思い出すと、平荘小学校の子どもたち（平荘っ子）を想起します。『前途洋々』とは、「未来が広々と開け、行く手が希望に満ちている」ということです。

かつて、平荘小学校の校庭にタイサンボクの木を植樹した方々は、きっと平荘小学校に通ってくる子どもたちに期待していたのでしょう。子どもたちに願いが込められています。



## 平荘小学校自慢のモミジに、種ができています



プロペラ型の種がたくさんできています。

—昨年の6年生が、『私の一番好きな場所』と題して、秋の平荘小学校のモミジを、chrome book を使って写真を撮っていました。子どもたちの観察力や感性に感心しました。

→ 昨年度の本校のモミジです →



## 楽しみながら学習をしています

絵カードを使って、友だちに問題を出しています。その時、問題を考える児童は、その絵の特徴をどう伝えとよいかを思考し、ことばを選んで相手に問題を出しています。

クイズ形式で、ワクワクしながら学習に取り組んでいました。楽しみながら、「ことばの力」を高めています。

聞き手の児童は、キーワードを聞き漏らさないようにしっかり話を聞きながら答えを考えていました。



クイズ形式で問題を出した後は、正解した絵カードを使ってかるた取りです。ここで、絵カードの並べ方について算数の問題です。1年生には、「カードが何枚あるでしょうか。」と、2年生には「2人で同じ数ずつ分けると何枚ずつ分けるといいでしょうか。」と、問題を出されていました。

子どもたちは、楽しく学習に取り組んでいます。

## 音楽（歌と動作）を通して、つながり作り

音楽（歌と動作）を通して、ゲーム感覚で、友だちと楽しく学習を進めています。

